

子どもたちの登下校を見守っています

▼市では、交通安全教育指導員らを委嘱し、児童をはじめとした歩行者の交通事故の未然防止に努めています。交通安全教育指導員が各小学校の通学路をそれぞれ担当し、スクールガードリーダーなどと連携しながら、子どもたちの登下校を見守っています。



▲子どもたちに交通ルールの大切さを伝える交通安全教育指導員

留萌小学校



さとう 篤司 指導員

港北小学校



さとう 深雪 指導員

潮静小学校



くしい 博子 指導員

東光小学校



かわうち 香織 指導員

わかまつ 育子 指導員

緑丘小学校



こたに 昌子 指導員

きむら 知恵美 指導員

よいこのみんなへ

登下校するときは、道路で遊んだり、寄り道したりしないで、交通ルールをしっかりと守りましょう。

4月6日(月)から春の交通安全運動が始まります。市では、留萌警察署や交通安全関係団体などと連携し、交通安全街頭啓発を市内各地で実施します。一人ひとりが交通安全をしっかりと意識し、みんなで協力し合いながら、安心して安全なまちづくりを進めましょう。



特集



新入学児童・園児を交通事故から守ろう

春は交通事故が増える時期です。子どもたちの交通事故を未然に防ぐため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

問 市・総務課 ☎ 56-5005

交通安全にご協力ください！

▼子どもたちは入学や入園を期に、保護者の皆さんと離れて行動する機会が増え、活動の範囲も徐々に広がっていきます。子どもたちの交通事故を未然に防ぐため、**交通ルールをしっかりと教え、安全な行動や正しい判断ができるように指導**しましょう。

ポイント①

お子さんと一緒に通学路を歩いてみましょう

保護者の皆さんが実際のお子さんの通学路を歩き、ご自身の目で安全確認をすることが大切です。お子さんと一緒に通学路を歩きながら、子どもの目の高さで危険箇所などを点検し、安全な登下校ができるように、お子さんにしっかりと指導しましょう。

ポイント②

横断歩道を渡る時の注意点を伝えましょう

横断歩道の利用方法などを実際の道路でお子さんに指導しましょう。安全確認の大切さをしっかりと伝えましょう。

「青信号で横断するときでも安全確認を必ずする」「右折車、左折車に気を付ける」など具体的に伝えましょう。



ポイント③

道路の危険箇所についてしっかりと教えましょう

お子さんが急に道路へ飛び出さないように、しっかりと指導しましょう。特に止まっている車の前後から道路に飛び出すことがいかに危険かをお子さんに伝えましょう。また、**道路を横断するときは必ず一度立ち止まり、左右の安全確認**することを繰り返し指導しましょう。

ポイント④

私たちが子どもたちの模範となりましょう

保護者の皆さんが交通ルールを正しく理解し、子どもたちの模範となることが大切です。日ごろから交通安全を意識し、交通事故の未然防止に努めましょう。**通学、通園に慣れてきたころに事故が起こりやすくなります**。保護者の皆さんは、お子さんに繰り返し安全指導するようお願いいたします。